

## 第72回中央委員会で春闘勝利を

### 仲間を増やし、 生活改善につながる大幅賃上げを!

### 憲法をいかし、

### 人権、平和、民主主義を守る社会へ



広島市留守家庭子ども会労組  
伊藤洋子さん

活動経過報告と春闘方針提案は浜崎書記長がパワーポイントを用いて行い「日本国憲法を中心に据え、政治を変えて、2026春闘を勝利しよう」と訴えました。

活動経過報告と春闘方針提案は浜崎書記長がパワーポイントを用いて行い「日本国憲法を中心に据え、政治を変えて、2026春闘を勝利しよう」と訴えました。

憲法中心の政治と要求実現を求めて

中石執行委員長は挨拶の中で、南海トラフ地震発生が危惧される中で、原発再稼働や社会保障費を削り軍事費に力を注ぐ政府の姿勢に触れるとともに、衆議院解散・総選挙が国民や自治体職員のことを考えて行われているだろうか、と投げかけ、この機に選挙へ行くことで自ら国政に関わり声を上げて行動しようと呼び掛けました。



広島自治体関連一般労組  
山野井駿介さん

1月25日(日)、広島自治労連第72回中央委員会を広島市国際青年会館にてオンライン併用で開催し、会場35名、オンライン13名が参加しました。

今こそ選挙へ行き声を上げよう!



市労組みよし塚本直巳さん

総括答弁では浜崎書記長から、自治労連が行う生計費調査へ取り組むことでエビデンスを築くとともに、団結して声を上げることによって公務公共の賃金を上げていく春闘にしたいとまとめがありました。

団結し声を上げていく春闘に

質疑・討論では7名より発言があり、欠員解消や業務量に見合った処遇改善要求、介護報酬・制度の問題、大規模給食センターの稼働や公立保育園の縮小化など様々な報告や問題が挙げられました。

大で久々に広島自治労連の目標が達成され68名の組合員増となったことも報告しました。さらに衆議院解散選挙闘争方針が提案され、春闘要求を実現するにあたり選挙で政治を変えることの必要性も述べました。

春の仲間づくり学習で意見交換!

### 組合活動の

### 魅力を体験し、 自分の言葉で伝えよう!



広島市社会福祉事業団労組  
三宅一生さん

### 春に向けて、 組織拡大を目指そう!



広島市社会福祉事業団労組  
鈴木秀穂さん



広島市ひと・まち労組  
中村花央里さん

後半の春の組織拡大では、木下組織部長から春の仲間づくり学習提案がありました。労働組合の魅力や仲間を増やすための学習会が行われ、組合員が活動の中で組合の魅力や体験し、それを伝えることで仲間を増やす対話につながると述べました。

後半の春の組織拡大では、木下組織部長から春の仲間づくり学習提案がありました。労働組合の魅力や仲間を増やすための学習会が行われ、組合員が活動の中で組合の魅力や体験し、それを伝えることで仲間を増やす対話につながると述べました。



広島市職労  
柴野敏雄さん

閉会あいさつの中で中村副委員長は「対話と学びあいをスローガンに一人ひとりが仕事や職場のことを語り組合活動

自治研に参加し対話と学びあいを!

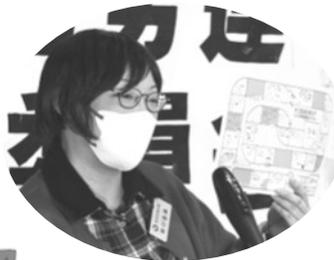
掛けや活動参加を促す工夫などで仲間づくりにつなげようという様々な意見が出されました。

### 広島春闘の山場! 2/26集中行動日「ヒロシマ地域総行動」

- 7:30~一斉朝宣伝(そごう前、市役所前、横川駅前他)
  - 9:30~意思統一集会(グリーンアリーナ)
  - 11:00~大企業、行政機関へ要請
  - 12:15~広島市内デモ行進 14:00 中区本通り電停前行動
- どこかひとつでもOK! 参加して、春闘で「賃上げ」をしよう!

### 第18回地方自治研究全国集会in広島「プレ集会」

- 日時 5月31日(日)10:30~15:30  
組合員には昼食弁当を用意します。
- 会場 広島大学未来創生センター(広島市中区東千田町1-1-89)
- 内容:午前・全体会(記念講演他)  
午後・5つの分科会(子育て、福祉、平和、医療、民営化)
- どなたでも参加できます。詳細は決まり次第、お知らせします!



広島市児童館労組  
村岡りささん

が活発になれば、それが市民の暮らしを良くすることにつながると思う。全国自治研やプレ集会で仕事を語り学びあいたい」と呼び掛け、全員の団結ガンバローで会を締めくくりました。

2026  
春闘

# 「生計費調査」で あるべき賃金水準を

最終回・労働組合を  
中心に、生活を改善  
する賃上げを

現在、自治労連の取り組み「全国いっせい生計費調査」に、各単組で取り組まれていると思えます。前回は「希望が持てる賃金制度」について考えましたが、今回は春闘でのこれからの闘いに向けて「どれだけの賃上げを求めていくのか」について考えていきたいと思います。

## 1 労働者の賃金の現状

現在、労働者の賃金は物価上昇と人手不足の追い風となり、賃上げの機運が高まったことで賃金の「額面」は上昇を続けています。しかしこの間に物価の方も上がり続

そのために、受け取る賃金の額面である「名目賃金」は上がっています。が、物価がそれ以上に上がったことで、購買力である「実質賃金」は下がっています。

つまり多くの労働者は「賃金の額面は増えたが、物を買う力は落ちてきている」という状況であり、賃金は上がっているのに生活は苦しくなっています。家計の総支出に占める食料品費の割合であるエンゲル係数に關しては30パーセントに届くほど上昇しています。

## 2 求めるべき賃金の額とは

令和7年度に示された人事委員会勧告に伴い、公務・公共職場の賃金改定は平均で2.95パーセントの賃金上場となりました。しかし、総務省が発表した2025年の消費者物価指数は総合指数で前年比3.2パーセントの上昇なので、残念ながら実質賃金は低下してしまっています。

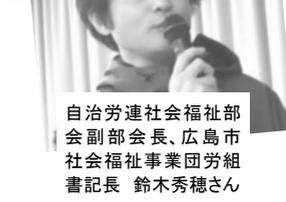
つまり現在の物価上昇率から考えると、今後大幅な減税がない限りは最低でも前年比4パーセント、生活改善を実感できる賃金上昇率となると最

低でも6パーセント以上はないと難しいと思えます。

6パーセントとなると、去年の賃金上昇率の倍、額でいうと平均8800円〜22600円の賃金上昇が必要となります。高すぎるように思えますが、生活改善を実感できる賃上げとなるとこれくらいが必要となります。

目標を高く持ち、生活を改善することが可能となる賃上げを求める運動が必要です。

「生活を改善する賃上げ」を労働組合を中心とした団結の力で実現していきま



自治労連社会福祉部  
会副部会長、広島市  
社会福祉事業団労組  
書記長 鈴木秀穂さん

### 障害児福祉関連職場 で働くなかまの 全国交流集会in広島



広島県福祉事業団労組  
書記長 沖 恵子さん

# 障害児の課題を面でもとらえ、 考える一歩を踏みだしていこう



広島市職労児童総合  
相談センター支部長  
山崎 歩さん



広島市社会福祉事業  
団労組 谷川貴紀さん



広島市社会福祉事業  
団労組執行委員長  
前田 滋さん

1月31日(土) 13時30分からエールエールA館にて、「障害児福祉関連職場で働くなかまの全国交流集会in広島」がオンライン併用で開催されました。この集会は自治労連として初めての開催となりました。会場には70人近い参加者があり、オンラインと合わせると100人を超える参加がありました。

今回は自治体労働者が選挙事務に追われること、組合員の選挙活動の自由を保障するため2日間開催が1日開催となりました。

開会あいさつでは、多くの参加者を喜ぶ一方で、集まりが短縮開催になったことの悔しさも語られていました。

基調報告では社会福祉部会事務局長の二見さんより、障害児をとりまく現状や人員不足や予算不足等の問題に対する多角的な説明が展開されました。

その後のパネルディスカッションでは、広島から西部こども療育センターの谷川さん、北部こども療育センターの山崎さん、児童心理施設愛育園の前田さんが登壇して、各施設の支援の実績と共に施設の抱える課題を全国に報告しました。広島県福島の沖さんは医療的ケア児の課題等を報告しました。

閉会あいさつでは副会長の鈴木さんが、集会の振り返りと共に、10月に広島で行われる全国自治研についても触れ、5月のプレ集会和共に更なる学習と交流の呼びかけを全国に行いました。

広島自治労連は、今回の学習交流会の成功に感謝の意をこめて取り組んでいます。



### 祝！核兵器禁止条約発効5周年 元安橋周辺で行動

1月22日(木)の昼休み、広島県被団協など被爆者7団体は核兵器禁止条約発効5周年を迎えたお祝いとともに、広島市原爆ドーム近くの元安橋周辺で「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」への協力を呼びかけました。この行動に61名が参加、約30分で194人分の署名が寄せられました。

県被団協の佐久間理事は、禁止条約の発効から5年がたつ今なお、唯一の戦争被爆国の日本政府が条約に背をむけていることを批判し、「核兵器廃絶のため、今年も署名活動を続けていく」と訴えました。

当日は県外から出張している連合傘下の組合員が多数通りかかり、「自分たちも地元でやっていますよ」と言いながら、署名に協力していただきました。

国内外からの訪問者はそろって「核兵器はいらない」「NO 核兵器」等、言いながら署名に応じていただきました。

自民維新政権(2月初旬当時)周辺から「核保有」の発言があります。が、今なお被爆者やその家族を苦しめる核兵器を保有し続ける理由は一切ありません。

### ■自治労連共済からお知らせ■

- 1) 退職選別金  
3月が近づき、退職の時期となりました。これまで長い間、お世話になりました。組合員さんには自治労連共済から選別金をお渡しいたします。
- 2) 組合員の子どもが小学校に入学  
4月に小学校に入学する子どもさんがいらっしゃる組合員さん、おめでとうございます。入学お祝い金をお渡しいたします。
- 3) 55歳お祝い金  
2023年4月1日以降に満55歳を迎えられた組合員さんにお祝給付をしています。  
★給付申請、お問い合わせは各単組の共済担当者または広島自治労連の共済担当・秋山までお問い合わせ願います。  
Tel 082-243-9240/email hjrouren@urban.ne.jp

